

12月15日、那須森林組合の協力のもと那須町4公民館共催事業「那須の子ども塾・冬」が開催され、町内6小学校から53人が参加しました。子どもたちは、寒さに負けず日光国立公園「一万歩の森」(那須街道赤松林)でのウォークラリーと、光るミニクリスマスハウス作りを楽しみました。

## 寒さに負けず 自然体験!

色を塗って組み立てて、オリジナルハウスのできあがり!



班対抗森林ウォークラリー。「クマに出会ったらどうするか」など森に関するクイズに答えて、ゴールを目指しました。ウォークラリーの後は、那須森林組合の職員から回答と森のお話を聞きました



お菓子の城那須ハートランドの片桐社長からクリスマスケーキが、みちのく民芸店藤田代表から木製のオモチャが町内7保育園の園児へ贈られました(12/16 千振保育園)



町、那須塩原警察署、那須消防署、自治会が共同で防犯防火診断を実施。啓発チラシを配り、防犯防火を呼び掛けました(12/11)



元気いっぱい歌や踊り、劇を披露しました。発表会の後には、サンタクロースが登場。一人ずつプレゼントをもらいました(12/12 クリスマスおたのしみ会 千振保育園)



サンタの飾り巻き寿司に挑戦。食べるのがもったいないくらい、かわいくできました(12/1 横町自治公民館「飾り巻き寿司教室」芦野基幹集落センター)



今年の席題は「冬の月」と「当地囃目」。1題1句を投句し、参加者30人が俳句の力を競いました(12/1 第28回芦野ふるさと俳句大会 芦野公民館)



クリやナラの木から自作した千本杵で、唄を歌いながらもちをつき集落の繁栄と無病息災を祈願しました(12/1 峯岸熊野講 峯岸公民館)



今シーズンのオープンを前に、安全と降雪を祈願しました。多くのお客さまのご来場をお待ちしています(12/19 那須温泉ファミリースキー場安全祈願祭)